

製品名: SLC43A1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17958**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	61kDa

抗原情報

遺伝子名	SLC43A1
別名	SLC43A1; LAT3; PB39; POV1; Large neutral amino acids transporter small subunit 3; L-type amino acid transporter 3; Prostate cancer overexpressed gene 1 protein; Solute carrier family 43 member 1
遺伝子 ID	8501.0
SwissProt ID	O75387
免疫原	抗血清はヒト LAT3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 231-280

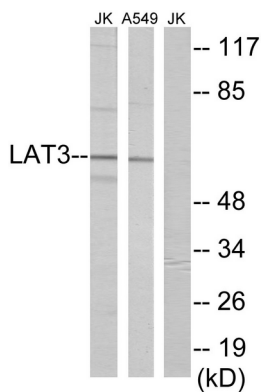
背景

SLC43A1 は、大きな中性アミノ酸を輸送する細胞膜キャリアタンパク質のシステム L ファミリーに属します (Babu et al., 2003 [PubMed 12930836])。[OMIM 提供、2008 年 3 月],機能: 大きな中性アミノ酸のナトリウム非依存性、高親和性輸送。SLC7A5 および SLC7A8 と比較して基質選択性が狭く、主に分岐鎖アミノ酸とフェニルアラニンを輸送します。前立腺上皮内腫瘍から浸潤性前立腺がんまで、ヒト前立腺がんの発生に役割を果たします。、その他: 早期前立腺がん発生時にアップレギュレーションされ、精巣胚細胞腫瘍の精上皮腫で最も高い発現レベルを示します。、類似性: SLC43A トランスポーター (TC 2.A.1.44) ファミリーに属します。、組織特異性: 成人では、検査したすべての組織に存在し、膵臓で最も高い発現を示します。胎児では、肝臓で最も高い発現が見られ、腎臓と肺では低いレベルです。前立腺がん細胞では高いレベルが見られます。

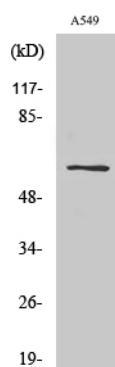
研究分野

アミノ酸; シグナル伝達; 代謝; 細胞膜; チャンネル; 経路とプロセス; 代謝シグナル伝達経路; アミノ酸代謝

画像データ



LAT3 抗体を用いた A549 細胞および Jurkat 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



SLC43A1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析